

平成31年2月13日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

電気ストーブ（カーボンヒーター）に関する事故（リコール対象製品）について
（詳細は次頁以降参照。）

1. ガス機器・石油機器に関する事故 3件
（うち屋外式（RF式）ガスふろがま（都市ガス用）1件、
開放式ガス温風暖房機（LPガス用）1件、石油給湯機1件）
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 5件
（うちコンセント1件、電気ストーブ（カーボンヒーター）1件、
ノートパソコン1件、折りたたみ椅子1件、電気カーペット1件）
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 12件
（うち電気ケトル1件、電動アシスト自転車1件、
除雪機（歩行型）1件、電気毛布（敷毛布）1件、
ACアダプター（照明器具用）1件、電気衣類乾燥機1件、
電気ストーブ1件、電気洗濯機1件、
バッテリー（リチウムイオン、電動工具用）1件、
オーブントースター1件、リチウム電池内蔵充電器1件、
空気清浄機（加湿機能付）1件）
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）
において、審議を予定している案件
該当案件なし

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

ユアサプライムス株式会社が輸入した電気ストーブ（カーボンヒーター）について
（管理番号：A201800692）

①事故事象について

ユアサプライムス株式会社（法人番号：6010001059673）が輸入した電気ストーブ（カーボンヒーター）の電源を入れたところ、当該製品を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品の強弱切替え用に使用されているダイオードが不良品であったことにより、ダイオードが異常発熱し、出火したものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2016年（平成28年）3月19日にウェブサイトへの情報掲載及び新聞社告を行うとともに、同日以降、販売店等への協力要請を行い、対象製品について無償点検及び修理を実施しています。

③対象製品：製品名、型番、販売期間、対象台数

製品名	型番※	販売期間	対象台数
電気ストーブ （カーボンヒーター）	YA-C945SR (WH)	2015年9月29日	18,940
	KYA-C915R (WH)	~ 2016年2月20日	
	YA-C900S (WH)		

※YA-C945SR (WH) 及びKYA-C915R (WH) はリモコンタイプ
YA-C900S (WH) はメカタイプ

2016年（平成28年）3月19日からリコール（無償点検・修理）を実施
改修率：30.4%（2019年2月8日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

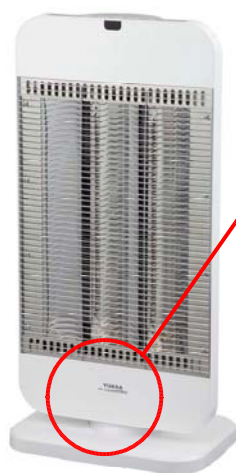
当該事故（管理番号：A201800692）発生以前の、対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（原因調査中でリコール同事象と考えられるもの及びリコール事象かどうか不明なもの、並びにリコール開始の契機となった事故を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2018年度	5	火災	2013年度	—	—
2017年度	8	火災	2012年度	—	—
2016年度	6	火災	2011年度	—	—
2015年度	1	火災	2010年度	—	—
2014年度	—	—			

＜対象製品の外観及び確認方法＞

本体正面に表示されている型番を御確認ください。

リモコンタイプ



型番
YA-C945SR (WH)
KYA-C915R (WH)

いずれかの型番が記載

型番
YA-C900S (WH)

メカタイプ



強弱切替え用
のつまみあり

④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検及び修理を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

ユアサプライムス株式会社 修理回収窓口

電話番号：0120-801-798

受付時間：9時～17時30分（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.yuasa-p.co.jp/wp/wp-content/uploads/2016/03/20170321.pdf>

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担当：鈴木、柳川、牧野

電話：03-3507-9204（直通）

FAX：03-3507-9290

経済産業省産業保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当：橋爪、高橋

電話：03-3501-1707（直通）

FAX：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201800695	平成31年1月23日	平成31年2月7日	屋外式(RF式)ガスふろがま(都市ガス用)	GSY-132M	株式会社ノーリツ	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	愛知県	
A201800696	平成31年1月25日	平成31年2月7日	開放式ガス温風暖房機(LPガス用)	GFH-4003S	株式会社ノーリツ	火災	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	山口県	
A201800700	平成31年1月28日	平成31年2月7日	石油給湯機	UIB-4000HTX(M)	株式会社コロナ	火災	異音が生じたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	福井県	製造から15年以上経過した製品

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201800691	平成31年1月14日	平成31年2月7日	コンセント	DW2732(東芝ライテック株式会社ブランド)	株式会社新光製作所(東芝ライテック株式会社ブランド)	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	大阪府	製造から40年以上経過した製品 事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年1月30日
A201800692	平成30年12月26日	平成31年2月7日	電気ストーブ(カーボンヒーター)	KYA-C915R(WH)	ユアサプライムス株式会社(輸入事業者)	火災	当該製品の電源を入れたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品の強弱切替え用に使用されているダイオードが不良品であったことにより、ダイオードが異常発熱し、出火したものと考えられる。	埼玉県	平成31年1月18日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年1月31日 平成28年3月19日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率: 30.4%
A201800694	平成31年1月14日	平成31年2月7日	ノートパソコン	PC-VK17HBBCD	NECパーソナルコンピュータ株式会社	火災	異音が生じたため確認すると、当該製品のバッテリーを焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	兵庫県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年2月2日

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日道府県	備考
A201800702	平成30年12月12日	平成31年2月8日	折りたたみ椅子	アイリーⅣ	株式会社ニトリ (輸入事業者)	重傷1名	当該製品に着座したところ、当該製品の座面と脚部の接続部が破損し、転倒、左足を負傷した。現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年1月28日
A201800703	平成31年1月2日	平成31年2月8日	電気カーペット	DR5201	松下電工株式会社 (現 パナソニック株式会社)	火災	異臭がしたため確認すると、当該製品のコントローラー部の内部部品を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年1月29日

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201800689	平成30年11月26日	平成31年2月7日	電気ケトル	重傷1名	当該製品でお湯を沸かした後、蓋を開けようとしたところ、蓋が飛んで中のお湯が右腕に掛かり、火傷を負った。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年2月5日
A201800690	平成31年1月3日	平成31年2月7日	電動アシスト自転車	重傷1名	当該製品で走行中、当該製品のサドル部が破損し、転倒、負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年1月28日
A201800693	平成31年1月26日	平成31年2月7日	除雪機(歩行型)	火災	車庫で当該製品を起動したところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	鳥取県	
A201800697	平成31年1月17日	平成31年2月7日	電気毛布(敷毛布)	重傷1名	当該製品を使用中、右足に低温火傷を負った。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	奈良県	
A201800698	平成30年8月9日	平成31年2月7日	ACアダプター(照明器具用)	重傷1名	当該製品をコンセントに接続していたところ、幼児(1歳)が右手指に火傷を負った。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	大分県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年1月26日
A201800699	平成31年1月15日	平成31年2月7日	電気衣類乾燥機	火災	火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	富山県	製造から45年以上経過した製品
A201800701	平成31年1月12日	平成31年2月8日	電気ストーブ	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	山口県	製造から20年以上経過した製品 事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年1月28日
A201800704	平成31年1月6日	平成31年2月8日	電気洗濯機	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	広島県	製造から20年以上経過した製品 事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年1月29日
A201800705	平成31年1月22日	平成31年2月8日	バッテリー(リチウムイオン、電動工具用)	火災	車両内で当該製品を電動工具に装着して置いていたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	徳島県	

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201800706	平成31年1月11日	平成31年2月8日	オーブントースター	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	福岡県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年1月29日
A201800707	平成31年1月5日	平成31年2月8日	リチウム電池内蔵充電器	火災	車両内で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	静岡県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成31年1月29日
A201800708	平成31年1月28日	平成31年2月8日	空気清浄機(加湿機能付)	重傷1名	当該製品を使用中、乳児(10か月)が当該製品の蒸気口で、右手に火傷を負った。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	群馬県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件
該当案件なし

ノートパソコン（管理番号:A201800694）



折りたたみ椅子（管理番号:A201800702）



電気カーペット（管理番号:A201800703）

